

履修者数・履修率の向上に向けた計画

●リテラシーレベル

【全学】

令和7年度までに履修率100%

●応用基礎レベル

【データサイエンス学部】

|         |      |         |      |         |     |
|---------|------|---------|------|---------|-----|
| 令和3年度実績 | 25%  | 令和4年度予定 | 50%  | 令和5年度予定 | 75% |
| 令和6年度予定 | 100% | 令和7年度予定 | 100% | 収容定員(名) | 400 |

具体的な計画

(1)各年度の履修者数の目標(履修率)

|       |      |        |
|-------|------|--------|
| 令和4年度 | 200名 | (50%)  |
| 令和5年度 | 300名 | (75%)  |
| 令和6年度 | 400名 | (100%) |
| 令和7年度 | 400名 | (100%) |

(2)目標達成に向けた計画

・令和4年度

本学部学生については、リテラシーレベル履修をすでに必修化している。リテラシーレベルとの接続により、履修者数の増大を計画している。また推進部会の総括のもと、大学のHPを用いてプログラムの授業内容や修了要件を積極的に広報する。

・令和5年度

新入生にはオリエンテーションや履修冊子等を通じて履修を推奨し、2回生以上は毎学期初めの履修指導で周知することにより履修率の向上を目指す。

・令和6年度以降

新入生にはオリエンテーションや履修冊子等を通じて履修を推奨し、2回生以上は毎学期初めの履修指導で周知することにより履修率の向上を目指す。

本学部の応用基礎プログラムでは、13科目中12科目は、通常のカリキュラムの必修科目でもあり、本プログラムへのエントリーを必須としているため、学年進行に伴い当プログラムの履修率は令和6年度には100%になる。

【教育学部】

|  |      |         |     |         |     |
|--|------|---------|-----|---------|-----|
| 令和3年度実績  | 11%  | 令和4年度予定 | 17% | 令和5年度予定 | 22% |
| 令和6年度予定  | 28%  | 令和7年度予定 | 30% | 収容定員(名) | 920 |
| 具体的な計画   |      |         |     |         |     |
| (1)各年度の履修者数の目標(履修率)  |      |         |     |         |     |
| 令和4年度  | 155名 | (17%)   |     |         |     |
| 令和5年度  | 205名 | (22%)   |     |         |     |
| 令和6年度  | 260名 | (28%)   |     |         |     |
| 令和7年度  | 280名 | (30%)   |     |         |     |
| (2)目標達成に向けた計画  |      |         |     |         |     |
| ・令和4年度   |      |         |     |         |     |
| 令和4年度入学生からリテラシーレベル履修を必修化している。リテラシーレベルとの接続により、履修者数の増大を計画している。また推進部会の総括のもと、大学のHPを用いてプログラムの授業内容や修了要件を積極的に広報する。また、本学データサイエンス学部との連携により、教育データサイエンス担当教員を置く。 |      |         |     |         |     |
| ・令和5年度   |      |         |     |         |     |
| 新入生にはオリエンテーションや履修冊子等を通じて履修を推奨し、2回生以上は毎学期初めの履修指導で周知することにより履修率の向上を目指す。また、応用基礎レベルについては、令和2年度開始の「教育データサイエンティスト養成プログラム」と連携しており、同プログラムと絡めた周知を行う。           |      |         |     |         |     |
| ・令和6年度以降   |      |         |     |         |     |
| 引き続き「教育データサイエンティスト養成プログラム」との連携を意識した周知を行う。また、数学や情報の教員免許状取得を目指す学生を中心に、指導教員を通じて本プログラムの履修を促す。  |      |         |     |         |     |

【経済学部】

|  |      |         |     |         |       |
|--|------|---------|-----|---------|-------|
| 令和3年度実績  | 1%   | 令和4年度予定 | 4%  | 令和5年度予定 | 10%   |
| 令和6年度予定  | 20%  | 令和7年度予定 | 30% | 収容定員(名) | 1,880 |
| 具体的な計画   |      |         |     |         |       |
| (1)各年度の履修者数の目標(履修率)  |      |         |     |         |       |
| 令和4年度  | 80名  | (4%)    |     |         |       |
| 令和5年度  | 180名 | (10%)   |     |         |       |
| 令和6年度  | 380名 | (20%)   |     |         |       |
| 令和7年度  | 560名 | (30%)   |     |         |       |
| (2)目標達成に向けた計画  |      |         |     |         |       |
| ・令和4年度   |      |         |     |         |       |
| 令和4年度入学生からリテラシーレベル履修を必修化している。リテラシーレベルとの接続により、履修者数の増大を計画している。また推進部会の総括のもと、大学のHPを用いてプログラムの授業内容や修了要件を積極的に広報する。  |      |         |     |         |       |
| ・令和5年度   |      |         |     |         |       |
| 新入生にはオリエンテーションや履修冊子等を通じて履修を推奨し、2回生以上は毎学期初めの履修指導で周知することにより履修率の向上を目指す。また、経済学部では、学部改組に伴い、従来から設けていた「政策—ビジネス革新創出人材プログラム(データサイエンス副専攻)」を質量ともに充実させ、「データサイエンスコース」として拡大する予定である。「データサイエンスコース」のための大学入門セミナーを設け、その指導教員を通じ、本プログラムへの履修を促す。 |      |         |     |         |       |
| ・令和6年度以降   |      |         |     |         |       |
| 実データを用いて経済・社会現象を分析する演習科目(「経済データ分析演習」、「経営データ分析演習」、「社会データ分析演習」、「スポーツデータ分析」など)の提供により、本プログラムの履修者を増大させる。  |      |         |     |         |       |